

一般社団法人 日本LD学会第33回大会
ポスター発表 プログラム (10月19日)

2024年9月10日版

P01: 支援体制(校内・地域等)の構築①

P01-01 10月19日(土) 10:30～11:00

「通級による指導」における巡回指導の役割と意義の検討

ー巡回指導を受ける児童の保護者アンケートからー

○安里 健志^{1,2}、山田 真佐美¹

(1.奈良県公立小学校、2.立命館大学博士課程後期課程 人間科学研究科)

P01: 支援体制(校内・地域等)の構築①

P01-02 10月19日(土) 10:30～11:00

通級指導担当教員と養護教諭の連携の現状と課題

ー小・中学校の養護教諭に対する質問紙調査からー

○留目 宏美¹、岩本 佳世²

(1.上越教育大学、2.愛知教育大学)

P01: 支援体制(校内・地域等)の構築①

P01-03 10月19日(土) 10:30～11:00

特別支援学校のセンター的機能の活用に向けた今後の方略

A県内小・中・高等学校への調査から見える課題意識に着目して

○鈴木 英太、榊原 久直

(京都教育大学)

P01: 支援体制(校内・地域等)の構築①

P01-04 10月19日(土) 10:30～11:00

専任特別支援教育コーディネーターとしての「誰一人取り残さない教育」の実現のための
一試み

発達支持的生徒指導の視点を取り入れた支援体制作り

○藤谷 祐輔¹、梅田 真理²

(1.丸森町立館矢間小学校、2.宮城学院女子大学)

P01: 支援体制(校内・地域等)の構築①

P01-05 10月19日(土) 10:30～11:00

地域における特別支援教育コーディネーターの現状と校内外の連携

～特別支援学校のセンター的機能の充実に向けて～

○杉本 光枝¹、里村 一馬²、島津 雅子³、中村 泰介⁴、古井 克憲⁵

(1.堺市立上神谷支援学校、2.堺市立美原北小学校、3.堺市立百舌鳥支援学校、4.
堺市立福田小学校、5.和歌山大学教育学部)

P01: 支援体制(校内・地域等)の構築①

P01-06 発表取り下げ

P01: 支援体制(校内・地域等)の構築①

P01-07 10月19日(土) 10:30～11:00

登校に不安を示す複数児童への校内体制による支援

専任特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制の構築

○北村 大明¹、平野 秀樹²、大津 浩子³

(1. 柏市こども相談センター、2. 柏市教育委員会、3. 公立小学校)

P02: 読む・書く①

P02-01 10月19日(土) 11:15～11:45

文章読解に困難がある発達障害児に読解力を形成させるために

紙芝居での読み聞かせを通して

○岩崎 芽依¹、長田 洋一²

(1. 上越教育大学大学院 専門職学位課程、2. 盛岡大学)

P02: 読む・書く①

P02-02 10月19日(土) 11:15～11:45

ペンタブレットを使用した小学生の書字運動調査結果と書字障害評価への応用の可能性

○河野 俊寛¹、土田 洋一²、堀江 利彦²

(1. 北陸大学、2. 株式会社ワコム)

P02: 読む・書く①

P02-03 10月19日(土) 11:15～11:45

ブラジル人児童に対する日本語指導の効果に関する研究

—指導前後のアセスメントの変化を通して—

○今枝 史雄¹、楠 敬太²、金森 裕治³

(1. 大阪教育大学、2. 佛教大学、3. 元大阪教育大学)

P02: 読む・書く①

P02-04 10月19日(土) 11:15～11:45

読み書きに苦手さを示す児童への発達障害通級指導教室での仮名文字指導の事例報告

50音表を用いた週1回の指導の実際

○野住 明美

(新潟大学)

P02:読む・書く①

P02-05 10月19日(土) 11:15～11:45

中学校の学習困難生徒の要因分析について
特性を踏まえた支援のために

○岩崎 心¹、山田 充²

(1.堺市立月州中学校、2.大阪市教育委員会)

P02:読む・書く①

P02-06 10月19日(土) 11:15～11:45

幼児におけるひらがな読み習得に影響をおよぼす認知能力の検討
ー語彙・音韻処理・形態素意識に注目してー

○細川 美由紀¹、雲井 美羽⁴、室谷 直子²、井上 知洋³

(1.茨城大学、2.常磐短期大学、3.香港中文大学、4.茨城県立水戸豊学校)

P02:読む・書く①

P02-07 10月19日(土) 11:15～11:45

外国につながる児童の特殊音節の読み困難に対する音節構造の意識化支援
読みの流暢性と正確性に基づく検討

○後藤 隆章¹、田丸 裕理²、赤塚 めぐみ³

(1.横浜国立大学教育学部、2.湘南白百合学園小学校、3.常葉大学保育学部)

P03:義務教育期(小・中学)の支援①

P03-01 10月19日(土) 12:00～12:30

中学校通常学級の英語の授業での相互依存型集団随伴性に基づく支援の効果
生徒の援助報告と英単語テスト成績への効果

○岩本 佳世¹、三矢 美保^{2,3}

(1.愛知教育大学特別支援教育講座、2.愛知教育大学大学院、3.愛知県公立中学校)

P03:義務教育期(小・中学)の支援①

P03-02 10月19日(土) 12:00～12:30

高学年までに身に着きたい算数の学習における基礎的な力
通級指導での実践を通して

○伊藤 麗

(公立小学校)

P03:義務教育期(小・中学)の支援①

P03-03 10月19日(土) 12:00~12:30

LD児が学習意欲を回復し中学受験を目指すまでの軌跡

「早期支援が届きにくい層」のLD児が学びを諦めないために

○菊地 麻衣子¹、内田 佳那^{2,3}、丹治 敬之⁴

(1.カラフルバード、2.兵庫教育大学大学院、3.日本学術振興会、4.筑波大学)

P03:義務教育期(小・中学)の支援①

P03-04 10月19日(土) 12:00~12:30

漢字を覚えることが苦手な児童への指導について

保護者及び学校と連携した放課後等デイサービスでの取組

○鋒山 智子、湊 愛

(花ノ木医療福祉センター花ノ木児童発達支援センター)

P03:義務教育期(小・中学)の支援①

P03-05 10月19日(土) 12:00~12:30

小学校の通常学級における認知機能強化トレーニングの有用性について

トレーニング前後の点数を比較して

○高村 希帆

(立命館大学大学院)

P03:ユニバーサルデザイン①

P03-06 10月19日(土) 12:00~12:30

Universal Design for Learning(UDL)の原則に基づいた音楽科授業デザイン

ー小学校音楽科のアンサンブル学習における個別最適学習ー

○海老澤 佳輝

(学校法人日本女子大学 日本女子大学附属豊明小学校)

P03:ユニバーサルデザイン①

P03-07 10月19日(土) 12:00~12:30

UDL理論に基づく授業実践と、児童の振り返りからわかる主体的な学習者としての変容プロセス

ICTを効果的に活用した振り返りの方法の検討

○大橋 均¹、納富 恵子²、西山 久子³

(1.兵庫教育大学大学院、2.下関市立大学、3.福岡教育大学)

P03:ユニバーサルデザイン①

P03-08 10月19日(土) 12:00～12:30

通信制高校の合理的配慮システムの定着に向けて
～安心できる高校生活のために多様なニーズに応える～

○鍛冶田 千文¹、藤原 未帆¹、水上 沙織¹、石倉 篤²
(1.YMCA学院高等学校、2.東京未来大学)

P04:アセスメント①

P04-01 10月19日(土) 12:45～13:15

数整列の構成概念について
—数整列が高い・低い児童のWISC-Vのプロフィール比較を通して—

○佐藤 匠、神田 聡
(島田療育センターはちおうじ)

P04:アセスメント①

P04-02 発表日時変更

P04:アセスメント①

P04-03 10月19日(土) 12:45～13:15

日本の発達障害学生支援における専門職「アセッサー」のスキル・コンピテンシーの試行的分類

～近接する専門職との比較検討を通して～

○中野 泰伺¹、脇 貴典²、岡崎 慎治³、篠田 晴男⁴、高橋 知音⁵
(1.藤女子大学人間生活学部子ども教育学科、2.宇部フロンティア大学心理学部、3.筑波大学人間系、4.立正大学心理学部、5.信州大学学術研究院教育学系)

P04:アセスメント①

P04-04 10月19日(土) 12:45～13:15

通級指導教室担当教員との連携による発達障害児の包括的アセスメントと支援方法の検討に関する一考察

○山下 公司
(北海道教育大学札幌校)

P04:LD以外の発達障害(ASD・ADHD・DCD等)①

P04-05 10月19日(土) 12:45～13:15

COVID-19パンデミックにおける成人の神経発達症の感覚過敏

○武田 俊信^{1,2}
(1.龍谷大学心理学部、2.小石川東京病院)

P04:LD以外の発達障害(ASD・ADHD・DCD等)①

P04-06 10月19日(土) 12:45～13:15

発達障害児の睡眠障害に関連する要因
医師および当事者への聞き取り調査から

○小林 真¹、林 ゆうか²

(1.富山大学教育学系、2.金沢市社会福祉協議会)

P04:LD以外の発達障害(ASD・ADHD・DCD等)①

P04-07 10月19日(土) 12:45～13:15

注意欠如多動症の心拍変動の特徴

○武田 瑞穂^{1,2}、武田 俊信³、榛葉 俊一⁴

(1.十文字学園女子大学教育人文学部心理学科、2.筑波大学心理・発達教育相談室、3.龍谷大学心理学部、4.静岡済生会総合病院 精神科)

P04:LD以外の発達障害(ASD・ADHD・DCD等)①

P04-08 10月19日(土) 12:45～13:15

知的障害を伴うASD児への慣用的時間概念「昨日・今日・明日」の形成を促す指導

○宮田 賢吾¹、高田 菜都²、朝岡 寛史³

(1.高知大学教育学部、2.多度津町立豊原小学校、3.広島大学大学院人間社会科学
研究科)

P04:LD以外の発達障害(ASD・ADHD・DCD等)①

P04-09 10月19日(土) 12:45～13:15

保護者との連携による自立活動が長期的に睡眠改善を促した事例
—TEMによる分析—

○平野 晋吾¹、名倉 忍²、高橋 由子³、松本 秀彦³

(1.福山市立大学、2.高知市立はりまや橋小学校、3.高知大学)

P05:インクルーシブ教育

P05-01 10月19日(土) 13:30～14:00

ICF(国際生活機能分類)から通常学級での合理的配慮の提供を考える(第4報)

—「ICF関連図ワークシート(簡潔かつ直感的な説明文Ver.)」および「活用のための説明ス
ライドVer.2」の実用性に関する事例的検討—

○佐藤 晋治¹、堺 裕²、阿部 敬信³、友成 洋^{4,1}、後藤 みゆき⁵

(1.大分大学教職大学院、2.帝京大学、3.九州産業大学、4.大分大学教育学部附属
特別支援学校、5.大分県教育センター)

P05:インクルーシブ教育

P05-02 10月19日(土) 13:30~14:00

中学校特別支援学級での話題の適切さに着目した雑談スキル獲得のための SST
自立活動での指導と交流学习での般化

○豊田 頌
(新潟県立吉田特別支援学校)

P05:インクルーシブ教育

P05-03 10月19日(土) 13:30~14:00

日常から学びを見つけるススメ
一同僚性に着目してー

○二宮 翼¹、山内 拓也²
(1.指定保育士養成施設 こども學舎、2.公立小学校)

P05:インクルーシブ教育

P05-04 10月19日(土) 13:30~14:00

中国における小中学校教員のインクルーシブ教育に対する態度

○川合 紀宗、張 新偉
(広島大学)

P05:インクルーシブ教育

P05-05 10月19日(土) 13:30~14:00

スウェーデンの小学校におけるインクルーシブ教育のための教室と教室周辺空間の特徴

○佐々木 伸子
(福山大学)

P05:保護者・きょうだい等家族支援①

P05-06 10月19日(土) 13:30~14:00

発達障害等の子どもと養育者のための『親子の遊び空間』の開発
ー親子によるモデルの効果の検討ー

○井上 和久¹、大久保 圭子²
(1.大谷大学教育学部、2.大和大学教育学部)

P05:保護者・きょうだい等家族支援①

P05-07 10月19日(土) 13:30~14:00

自閉スペクトラム症のある不登校児童生徒の変容プロセスにおける親、子、周囲者との相互作用

混合研究法による検討

○野上 慶子¹、山根 隆宏²

(1.奈良女子大学 文学部、2.神戸大学大学院 人間発達環境学研究所)

P05:保護者・きょうだい等家族支援①

P05-08 10月19日(土) 13:30~14:00

地域の発達相談事業における「LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版」を活用した家族支援

保護者による自由記述を含めたアンケート結果の分析

○佐藤 昌子¹、木村 あやの²、若松 有里¹、松永 しのぶ²

(1.子育てステーション世田谷発達相談室、2.昭和女子大学)

P05:保護者・きょうだい等家族支援①

P05-09 10月19日(土) 13:30~14:00

当事者や当事者家族の視点のある発達支援

—放課後等デイサービス事業所と利用者家族へのインタビュー調査より—

○浅尾 順子¹、細谷 里香²

(1.元公立小学校教員、2.兵庫教育大学大学院)

P06:就学前の支援

P06-01 10月19日(土) 14:15~14:45

保育士が『特別な支援の必要性』について伝える際に保護者に働きかけるプロセス

○佐藤 かほり

(帝京平成大学人文社会学部)

P06:就学前の支援

P06-02 10月19日(土) 14:15~14:45

外国人家庭における障害のある子供を育てる困難

母国ブラジルに帰国して子育てをしている保護者の語りから

○山元 薫、大塚 玲、ヤマモト ルシア

(静岡大学)

P06:就学前の支援

P06-03 10月19日(土) 14:15～14:45

インクルーシブ保育のあり方とそのために必要な要素の検討
—事例を取り上げた先行研究の記述の整理から—

○木曾 陽子
(大阪公立大学大学院)

P06:就学前の支援

P06-04 10月19日(土) 14:15～14:45

人間関係に不安定さを示す幼児への「はなまるノート」の適用
—分かりやすい「良い評価」のフィードバックについて—

○森下 未奈子¹、飯島 知子²、後藤 隆章³、赤塚 めぐみ¹
(1.常葉大学、2.磐田市立磐田北小学校、3.横浜国立大学)

P06:福祉

P06-05 10月19日(土) 14:15～14:45

保育士が巡回相談で抱く負担感、葛藤やもどかしさの検討
—巡回相談前、巡回相談当日、巡回相談後の時系列の観点から—

○小野 いずみ
(帝京平成大学 人文社会学部)

P06:福祉

P06-06 10月19日(土) 14:15～14:45

放課後等デイサービスにおける読みの苦手さがある児童への認知要因のアセスメントと指導

○宮永 桂吾¹、伊崎 藤子²
(1.花ノ木医療福祉センター、2.花ノ木児童発達支援センター)

P06:福祉

P06-07 10月19日(土) 14:15～14:45

障害児通所支援事業(児童発達支援、放課後等デイサービス)における公認心理師が果たす役割の一考察

—公認心理師法に規定される4つの業務の視点から—

○瀧澤 健太郎¹、安里 健志^{2,3}
(1.立命館大学 博士課程前期課程 人間科学研究科、2.奈良県立公立小学校、3.立命館大学 博士課程後期課程 人間科学研究科)

P06:医療

P06-08 10月19日(土) 14:15～14:45

不登校児童生徒への医療分野の関わりへの可能性の一考察
～言語聴覚士と臨床心理士の共同した取り組み事例から～

○阿部 奈々絵、岩井 有香

(医療法人社団淡路平成会東浦平成病院)

P07:計算・算数

P07-01 10月19日(土) 15:00～15:30

計算に著しい困難を示す中学校生徒の指導に関する研究
ーThinking Aloud in Mathematicsと「水道方式」を用いてー

○阿部 敬信¹、亀割 優菜²

(1.九州産業大学、2.久留米市立草野小学校)

P07:計算・算数

P07-02 10月19日(土) 15:00～15:30

算数課題の領域別理解

算数の学習困難が認められた低出生体重児2例の比較検討

○秋元 有子、豊村 かなみ、中石 康江

(白百合女子大学発達臨床センター)

P07:計算・算数

P07-03 10月19日(土) 15:00～15:30

小学校低学年の足し算における介入前の計算スキルに基づいた流暢性指導の効果

○金子 泰徳¹、野呂 文行²

(1.筑波大学大学院人間総合科学研究科、2.筑波大学人間系)

P07:計算・算数

P07-04 10月19日(土) 15:00～15:30

動作化を生かした図形の指導の試み

○瀬戸山 悠¹、山岡 柚月²、橋本 正巳³

(1.神戸親和大学、2.高知県立山田特別支援学校、3.兵庫大学)

P07:計算・算数

P07-05 10月19日(土) 15:00～15:30

教職課程の大学生に対する算数障害の認知度・理解度調査

○宮崎 光明¹、山本 ゆう²、熊谷 恵子³、樋口 一宗²、武居 渡⁴、宮 一志¹

(1.富山大学教育学部、2.松本大学教育学部、3.筑波大学心理・発達教育相談室、4.金沢大学人間社会学域)

P07:計算・算数

P07-06 10月19日(土) 15:00～15:30

乗除算が困難な児童に対する小集団指導

「九九カルタ」と「ぎゃ九九」の効果

○山本 ゆう¹、熊谷 恵子²

(1.松本大学、2.筑波大学心理・発達教育相談室)

一般社団法人 日本LD学会第33回大会
ポスター発表 プログラム (10月20日)

P08:読む・書く②

P08-01 10月20日(日) 9:30～10:00

通級による指導を活用する小学校1年生のひらがな読みの特徴について
学習基礎スキルの評価に基づく検討

○飯島 知子¹、森下 未奈子²、赤塚 めぐみ²

(1.磐田市立磐田北小学校、2.常葉大学)

P08:読む・書く②

P08-02 10月20日(日) 9:30～10:00

読み書き困難がある児童の認知特性について
GAI、CPIが優位な群に関する検討

○神田 聡、佐藤 匠

(島田療育センターはちおうじ)

P08:読む・書く②

P08-03 10月20日(日) 9:30～10:00

読み書き困難児のキーボード入力支援に必要な配慮についての検討
ローマ字未習得の読み書き困難児への支援報告を通して

○辻 歩実¹、小倉 正義²

(1.兵庫教育大学、2.鳴門教育大学)

P08:読む・書く②

P08-04 10月20日(日) 9:30～10:00

児童の強みを生かした通級指導教室における学びの指導
高い語彙力を生かした書字指導

○谷本 真理¹、吉松 靖文²、富田 享子²

(1.愛媛県公立小学校、2.愛媛大学教育学部)

P08:読む・書く②

P08-05 10月20日(日) 9:30～10:00

学習材料－困難性最適化法の原理に従った読み困難児者用読解指導教材
ワークブックの試作と教材編集方法のモデル化

○島田 恭仁

(関西福祉科学大学)

P08: 聞く・話す

P08-06 10月20日(日) 9:30～10:00

再生ナラティブを用いた話しことばの評価と指導

ー話しことばに課題のある小4児童例を通してー

○入山 満恵子¹、三木 立志²

(1.新潟大学、2.大阪府枚方市立磯島小学校)

P08: 聞く・話す

P08-07 10月20日(日) 9:30～10:00

定型発達児の否定表現を含む複文の理解

○小田部 夏子^{1,2,4}、村山 慎二郎⁴、矢野 勝昭³、内山 仁志⁵、原田 浩司^{2,4}、大西 淳児²

(1.さいとうクリニック発達外来、2.筑波技術大学保健科学部、3.大田原市立金田南中学校、4.宇都宮LDサポートセンター、5.島根県立大学人間文化学部)

P09: 義務教育期(小・中学)の支援②

P09-01 10月20日(日) 10:15～10:45

公立小学校における学校規模ポジティブ行動支援(第1層支援)の効果

○宮木 秀雄¹、藤元 理央²、濱田 かおり²、藤田 守弘²

(1.山口大学、2.田布施町立田布施西小学校)

P09: 義務教育期(小・中学)の支援②

P09-02 10月20日(日) 10:15～10:45

中学生のテスト不安を緩和するアニメーションを用いた心理介入プログラムの効果

モート・プログラム(Mastery of Animated Emotion Regulation Training(MOAERT)

Program)の作成

○則武 良英¹、小田 真実²、湯澤 正通³、三村 千秋⁴

(1.川崎医療福祉大学、2.山口県立大学、3.広島大学、4.広島文化学園大学・短期大学)

P09: 義務教育期(小・中学)の支援②

P09-03 10月20日(日) 10:15～10:45

特別な教育的支援が必要な通常学級在籍児童への指導・支援のあり方

ー若手教員との事例検討会を通してー

○服部 小百合¹、松浦 直己²

(1.公立小学校、2.三重大学教育学部)

P09:義務教育期(小・中学)の支援②

P09-04 10月20日(日) 10:15~10:45

認知機能強化トレーニングによる効果と必要性に関する調査研究
小学校通級指導教室における実態調査からの考察

○早野 眞美¹、園山 桂那²

(1.大阪教育大学、2.岸和田市立太田小学校)

P09:義務教育期(小・中学)の支援②

P09-05 10月20日(日) 10:15~10:45

極低出生体重児の就学後の特別な支援ニーズ
発達障害ハイリスク児の長期追跡と支援

○篁 倫子^{1,2}、平澤 恭子²

(1.お茶の水女子大学、2.東京女子医科大学)

P09:義務教育期(小・中学)の支援②

P09-06 10月20日(日) 10:15~10:45

子どもの特性を生かした学びと社会性の指導
通級指導教室における指導を通して

○都子野 真理子¹、吉松 靖文²、富田 享子²

(1.松山市立素鷲小学校、2.愛媛大学)

P10:義務教育修了後(高校・大学等・就労)の支援

P10-01 10月20日(日) 11:00~11:30

ASD傾向を有する大学生の修学支援にかかわる愛着スタイルと適応様態に関する検討

○村山 来海¹、石井 正博¹、篠田 晴男²、篠田 直子³

(1.立正大学大学院心理学研究科、2.立正大学心理学部、3.信州大学学術研究院教育学系)

P10:義務教育修了後(高校・大学等・就労)の支援

P10-02 10月20日(日) 11:00~11:30

我が国の専門学校における学生支援に関するシステマティック・レビュー
研究動向の検討と今後の展望

○佐藤 亮太郎¹、時得 里彩²

(1.東京未来大学こども心理学部、2.小田原短期大学保育学科)

P10:義務教育修了後(高校・大学等・就労)の支援

P10-03 10月20日(日) 11:00～11:30

米国におけるディスレクシアのある男子の大学入学への軌跡を追う
—当事者主体の合理的配慮と神経学的多様性としての特性理解について—

○柿崎 次子^{1,2}、Warner Rebecca³

(1.桜美林大学、2.ホリスティック音楽療法の会、3.Decoding Dyslexia Virginia)

P10:義務教育修了後(高校・大学等・就労)の支援

P10-04 10月20日(日) 11:00～11:30

小人数ライティング授業における発達障害のある大学生への作文指導
～思考の收拾のつかなさという特性がある学生の事例～

○坂井 伸子¹、森 誠子¹、幸地 英理子¹、高橋 知音²、松本 美佳¹、相澤 亮雄³

(1.九州産業大学、2.信州大学、3.神戸大学)

P10:義務教育修了後(高校・大学等・就労)の支援

P10-05 10月20日(日) 11:00～11:30

初年次教育における大学生への集中的な構成的グループ・エンカウンターによる支援効果に関する研究

集団への効果と特別な支援を要する学生への効果

○佐田東 彰

(金沢学院大学)

P10:義務教育修了後(高校・大学等・就労)の支援

P10-06 10月20日(日) 11:00～11:30

支援を必要とする子ども達が将来孤立しないためのしくみ
支援学校での指導・卒業後の支援制度、サービスを用いて

○川田 和子、井上 莉緒、関 めい

(大和大学教育学部)

P10:義務教育修了後(高校・大学等・就労)の支援

P10-07 10月20日(日) 11:00～11:30

「理解してほしいことのチェックリスト」日本語改訂版の作成
—自閉スペクトラム症のある学生の支援計画策定のツールとして—

○三好 智子¹、後藤 伸彦²、藤川 洋子¹

(1.京都工芸繊維大学、2.一橋大学)

P11:LD以外の発達障害(ASD・ADHD・DCD等)②

P11-01 10月20日(日) 11:45～12:15

自閉症スペクトラム障害を有する子どもの心を育てる(3)

ーこだわりとの付き合い方と特定の他者ー

○樋口 和彦¹、渡邊 正人²

(1.広島修道大学人文学部、2.鳥取大学地域学部)

P11:LD以外の発達障害(ASD・ADHD・DCD等)②

P11-02 10月20日(日) 11:45～12:15

社会性・コミュニケーションに課題のある高学年女子への小集団リハビリの試み

チャーム的関係を重視した小集団リハビリプログラムがもたらす効果

○岩井 有香、中村 純子

(医療法人社団 淡路平成会 東浦平成病院)

P11:LD以外の発達障害(ASD・ADHD・DCD等)②

P11-03 10月20日(日) 11:45～12:15

ワーキングメモリに課題があるASD児における療育の効果の検討

ー自己調整学習者の育成に向けた動機づけを高めるための療育ー

○横川 佳子、綱川 貴

(TASUC株式会社)

P11:LD以外の発達障害(ASD・ADHD・DCD等)②

P11-04 10月20日(日) 11:45～12:15

集団活動で困難さを示す児童における小集団活動を通じた社会性の向上の検討

○綱川 貴、河野 さおり、高内 菜桜

(TASUC株式会社)

P11:LD以外の発達障害(ASD・ADHD・DCD等)②

P11-05 10月20日(日) 11:45～12:15

発達障害のある中高校生に対するACTの有効性

○三浦 巧也

(東京農工大学)

P11:ユニバーサルデザイン②

P11-06 10月20日(日) 11:45～12:15

中学校通常の学級「外国語」授業における生徒の注意集中の変容

授業のユニバーサルデザインに基づく支援の手立てを通して

○力丸 真紀子¹、宮川 拓人²

(1.印西市教育委員会、2.筑波大学大学院人間総合学術院)

P11:ユニバーサルデザイン②

P11-07 10月20日(日) 11:45~12:15

児童の学び方の特性理解をうながす「学びのタイプチェックシート」の有効性の検討
—通常の学級の小学校6年生を対象にした取組を通して—

○松尾 優美子
(apitatte(アピタット))

P11:ユニバーサルデザイン②

P11-08 10月20日(日) 11:45~12:15

絵本のカラーユニバーサルデザインに関するパイロットスタディ
ロングセラー絵本を対象としたカラーシミュレーションによる評定

○森脇 愛子
(青山学院大学)

P12:保護者・きょうだい等家族支援②

P12-01 10月20日(日) 12:30~13:00

海外で特別なニーズのある子どもを育てる母親が感じる困難さと利点
—シンガポール在住の母親の場合—

○西河 彩恵子¹、長谷川 麻衣²、谷口 かおり³
(1.子どもと家族の心理相談室 こころん(シンガポール)、2.聖心女子大学、3.さくらイ
ンターナショナルスクール)

P12:保護者・きょうだい等家族支援②

P12-02 10月20日(日) 12:30~13:00

ネット・ゲームのルール作りのための子ども用レジリエンスダイアリー作成の試み

○中塚 志麻^{1,2}
(1.神戸教育短期大学、2.神戸大学大学院保健学研究科)

P12:保護者・きょうだい等家族支援②

P12-03 10月20日(日) 12:30~13:00

問題解決を目的としない親が実施するペアレント・トレーニングの効果検討

○楠田 ひとみ¹、草場 和歌子²、岡村 章司³
(1.明石市立大久保小学校、2.東大阪市立高井田東小学校、3.兵庫教育大学大学院
学校教育研究科)

P12:保護者・きょうだい等家族支援②

P12-04 10月20日(日) 12:30~13:00

発達障害のある子どもが成人した母親の養育経験による母親自身の成長と関係要因
ペアレント・トレーニング10年後のインタビュー調査から

○八木 悦子¹、石橋 由紀子²、古川 恵美³

(1.大阪市立 阪南中学校、2.兵庫教育大学、3.兵庫県立大学)

P12:感覚・運動(視覚、聴覚、不器用)

P12-05 10月20日(日) 12:30~13:00

漢字書字の習得が困難な学習障害児の体性感覚情報処理の傾向

○大西 正二^{1,2}、熊谷 恵子²

(1.帝京科学大学、2.筑波大学心理・発達教育相談室)

P12:感覚・運動(視覚、聴覚、不器用)

P12-06 10月20日(日) 12:30~13:00

幼児の感覚と動作の困りを調べるWebシステムの開発

3-4歳と5-6歳の標準データで、困りについての評価と支援方法を提示

○五藤 博義¹、岩永 竜一郎²

(1.レデックス株式会社、2.長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)

P12:感覚・運動(視覚、聴覚、不器用)

P12-07 10月20日(日) 12:30~13:00

高這い走が発達障害児の膝の屈曲および粗大運動に与える影響

○村上 理絵¹、高阪 英徳²

(1.広島大学、2.広島大学附属東雲小学校)

P13:アセスメント②

P13-01 10月20日(日) 13:15~13:45

通級指導教室での支援方法の考察

アセスメントから考えた支援方法

○大平 章嗣¹、山田 充²

(1.堺市立百舌鳥小学校、2.大阪市教育委員会)

P13:アセスメント②

P13-02 10月20日(日) 13:15~13:45

小学校通常学級担任教員へのコンサルテーションにおける「学級支援尺度」の活用効果(2)

-コンサルタントの属性による比較-

○関原 真紀、加藤 哲文

(上越教育大学)

P13:アセスメント②

P13-03 10月20日(日) 13:15～13:45

中学生に対する心理教育的アセスメントのフィードバック支援の効果
自分実験として主訴に応じた学習方略支援を組み合わせ

○岡村 恵里子¹、岡崎 慎治²、大六 一志³

(1.東北文教大学、2.筑波大学人間系、3.NPO法人LD・Dyslexiaセンター)

P13:アセスメント②

P13-04 10月20日(日) 13:15～13:45

各学年段階において習得を期待されるスキルの検討

○重留 真幸、朝田 雄亮、越智 優人

(東京YMCA)

P13:ICT活用

P13-05 10月20日(日) 13:15～13:45

通級指導教室における読み書きに困難のある児童生徒のICT活用調査
ICTの利用頻度、自立活動における活用、ICT活用上のハードルに焦点を当て

○内田 佳那^{1,2}、丹治 敬之³

(1.兵庫教育大学大学院、2.日本学術振興会、3.筑波大学)

P13:ICT活用

P13-06 10月20日(日) 13:15～13:45

通級指導担当教員を対象にした読み書きに困難のある児童生徒におけるICT活用の有
効性、不安、研修ニーズに関する調査

○丹治 敬之¹、内田 佳那^{2,3}

(1.筑波大学、2.兵庫教育大学大学院、3.日本学術振興会)

P13:ICT活用

P13-07 10月20日(日) 13:15～13:45

UDLのフレームワークを活用した体育授業の実践
—ICT技術等を用いた「主体的」かつ「個別最適」な体育授業実現への試み—

○岡 修、石井 千佳子、芹澤 健二

(東京共育学園高等部)

P13:ICT活用

P13-08 10月20日(日) 13:15～13:45

音声教材の効果的な活用に関する探索的調査

動画による読解方略教示を含めた音声教材活用法の提案

○風早 史子¹、高橋 麻衣子²、近藤 武夫¹、浅見 紫織¹

(1.東京大学先端科学技術研究センター、2.早稲田大学)

P13:ICT活用

P13-09 10月20日(日) 13:15～13:45

LD児に対する視線計測装置を用いた文章読解の評価に関する事例検討

—音読時と音声読み上げ機能使用時の視線の比較から—

○永田 真吾

(山梨大学)

P13:アセスメント②

P13-10 10月20日(日) 13:15～13:45

タブレット版発達スクリーニング検査の開発

臨床事例への試行

○清水 里美

(常磐会学園大学)

P14:支援体制(校内・地域等)の構築②

P14-01 10月20日(日) 14:00～14:30

高等学校における特別支援教育体制の構築

10分会議活用を中心に

○山沖 智子、是永 かな子

(高知大学大学院総合人間自然科学研究科教職実践高度化専攻)

P14:支援体制(校内・地域等)の構築②

P14-02 10月20日(日) 14:00～14:30

外国につながるのある特別なニーズのある児童の就学前後の支援と校内体制

就学前に何ができるか、就学後にどのような支援を届けていくか

○曾我部 法子、澤野 綾

(公立小学校)

P14: 支援体制(校内・地域等)の構築②

P14-03 10月20日(日) 14:00～14:30

小学校における個別の教育支援計画の作成と活用に関する実践的研究

○藤田 知美¹、藤崎 亜由子²、秋光 恵子³

(1.門真市立速見小学校、2.奈良教育大学、3.兵庫教育大学)

P14: 支援体制(校内・地域等)の構築②

P14-04 10月20日(日) 14:00～14:30

特別支援学級の教員チームワークを向上させるための手立てに関する予備的検討

特別支援学級の教員への面接調査の結果から

○宮野 雄太^{1,2}

(1.相模女子大学学芸学部、2.筑波大学大学院)

P14: 支援体制(校内・地域等)の構築②

P14-05 10月20日(日) 14:00～14:30

発達障害を対象として地域で活動する言語聴覚士(ST)の役割を考える

○櫻井 勝央¹、中植 枝緒¹、西岡 有香²、田中 究³

(1.一般社団法人コミュニケーションサポートハナトキ、2.大阪医科歯科大学LDセンター、3.兵庫県立ひょうごこころの医療センター)

P14: 支援体制(校内・地域等)の構築②

P14-06 10月20日(日) 14:00～14:30

個別の教育支援計画の作成、活用による学びやすい環境整備の構築

○西澤 めぐ美¹、堀内 加織¹、寺尾 祥訓²

(1.静岡市特別支援教育センター、2.静岡市立千代田小学校)

P14: 支援体制(校内・地域等)の構築②

P14-07 10月20日(日) 14:00～14:30

特別支援教育の推進 教育と福祉のさらなる連携2

—増加する児童発達支援事業所と学校教育との連携強化をめざして—

○香川 稚子¹、田中 容子²

(1.三鷹市役所、2.三鷹市教育委員会)

P14: 支援体制(校内・地域等)の構築②

P14-08 10月20日(日) 14:00～14:30

推進力のある通級指導教室に向けての取り組み

― 校内通級教室拠点校間の連携を通して (1) 縦の連携 ―

○大嶋 容子¹、香川 稚子⁴、星井 純子³、田中 容子²

(1.東三鷹学園三鷹市立第六中学校、2.三鷹市教育委員会、3.東洋大学(非常勤講師)、4.三鷹市障がい者支援課)

P15: 英語

P15-01 10月20日(日) 14:45～15:15

書字困難を示す児童に対する通級指導教室における英単語書字の指導の検討

同じ綴りに注目し、視覚的手がかりを作成した一例

○本間 美桃子¹、石原 章子²、岡崎 慎治³

(1.京都市立西院小学校、2.筑波大学人間総合科学研究科、3.筑波大学人間系)

P15: 英語

P15-02 10月20日(日) 14:45～15:15

英語学習の特異的な弱さに関するスクリーニング法の開発

スクリーニングアプリ『E-Screener』のスクリーニング精度の検討

○鈴木 恵太

(岩手大学)

P15: 英語

P15-03 10月20日(日) 14:45～15:15

交流および共同学習、通級を利用している子どもに対する外国語活動・外国語における支援の現状と課題

○鶴田 萌恵¹、吉松 靖文²

(1.愛媛大学教職大学院、2.愛媛大学教育学部)

P15: 2E・ギフテッド

P15-04 10月20日(日) 14:45～15:15

通常学級における知的・学術的ギフテッドの可能性のある児童生徒をスクリーニングする才能行動教師評価尺度の開発

○日高 茂暢

(佐賀大学)

P15:2E・ギフテッド

P15-05 10月20日(日) 14:45～15:15

ギフテッド応援隊のサポートブックを使用した保護者の養育行動の変化に関する考察
Parenting Scale尺度を用いた検討

○佐伯 裕美¹、樋口 優子¹、日高 茂暢²

(1.一般社団法人ギフテッド応援隊、2.佐賀大学)

P15:2E・ギフテッド

P15-06 10月20日(日) 14:45～15:15

高IQ成人の自己理解と適応過程
本人の語りの分析から

○田中 駿¹、松岡 利規^{1,2}、清水 里美³

(1.京都国際社会福祉センター、2.佛教大学学生相談センター、3.常磐会学園大学)

P15:2E・ギフテッド

P15-07 10月20日(日) 14:45～15:15

特異な才能児(Gifted児/2E児)の支援に向けた特別支援学校教育相談センターの活用
K市特別支援学校教育相談センターへの調査を通して

○水野 雄希

(京都市立小学校)

P16:研修・専門性の維持向上

P16-01 10月20日(日) 15:30～16:00

高等教育機関における障害学生支援担当者の職務における問題意識
—インタビュー調査による検討—

○岸川 加奈子

(昭和女子大学)

P16:研修・専門性の維持向上

P16-02 10月20日(日) 15:30～16:00

特別支援教育を担う教員の専門性に非認知能力の共感性を位置づける重要性について
～大学で教職課程を担当する立場から～

○石原 幸一

(大阪経済大学)

P16:その他(「LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版」の効果)

P16-03 10月20日(日) 15:30～16:00

大学生を対象とした「LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版」の活用による発達障害の理解に関する効果の検討

○天海 丈久¹、神山 博²、梅田 真理³

(1.弘前大学、2.青森公立大学、3.宮城学院女子大学)

P16:その他(医療と教育の連携)

P16-04 10月20日(日) 15:30～16:00

医療者がLDを診断・アセスメントをするときの障壁はなにか
日本小児心身医学会学校保健委員会の勉強会のアンケートから

○小林 穂高^{1,2}、山本 貴美恵³

(1.名張市立病院 小児科、2.関西医科大学地域小児医療支援講座、3.名張市福祉子ども部子ども発達支援センター)

P16:その他(関連する法制度)

P16-05 10月20日(日) 15:30～16:00

共同親権法案は、特別支援教育や子ども達へどのような影響があるか

○熊上 崇

(和光大学)

P16:その他(通級による指導)

P16-06 10月20日(日) 15:30～16:00

通級指導における小集団指導の効果的な取り組みについて

○浅井 義邦^{1,2}

(1.鳴門教育大学大学院、2.公立中学校)

P16:その他(不器用)

P16-07 10月20日(日) 15:30～16:00

スモールステップで学ぶ調理実習

誰でも習得出来る包丁技術

○中嶋 章浩

(大阪成蹊短期大学)